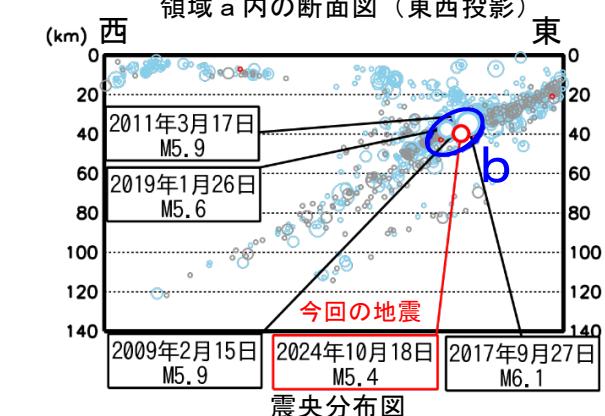
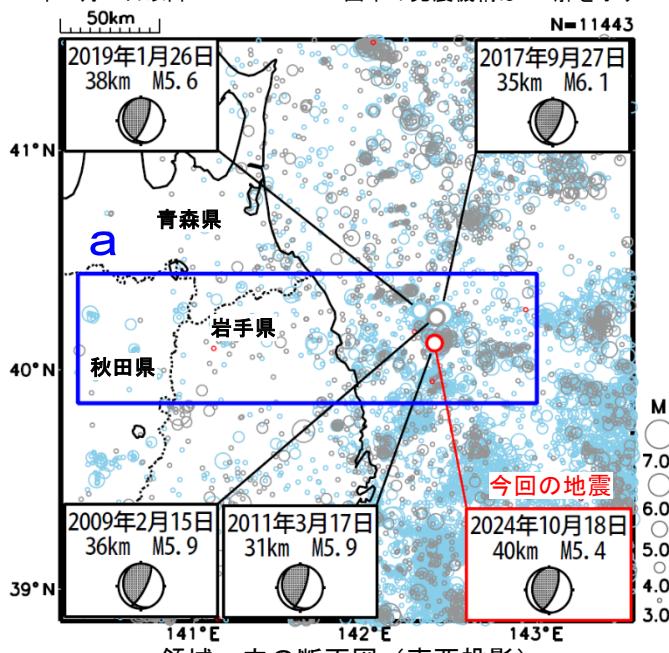


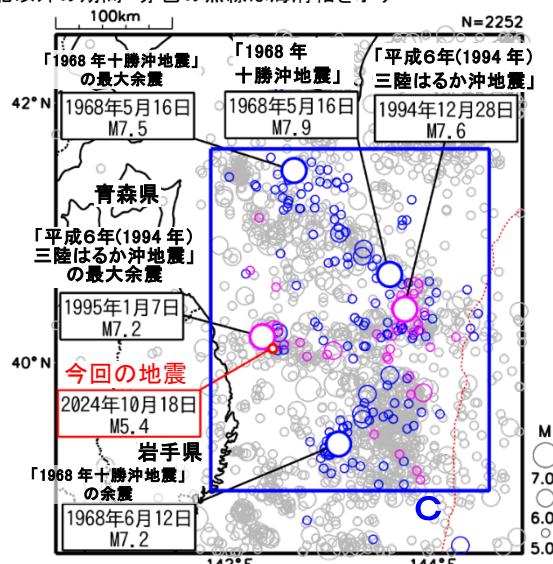
10月18日 岩手県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2024年10月31日、
深さ0～140km、M≥3.0)

- 1997年10月1日～2011年2月28日 ○2011年3月1日～2024年9月30日
- 2024年10月1日以降



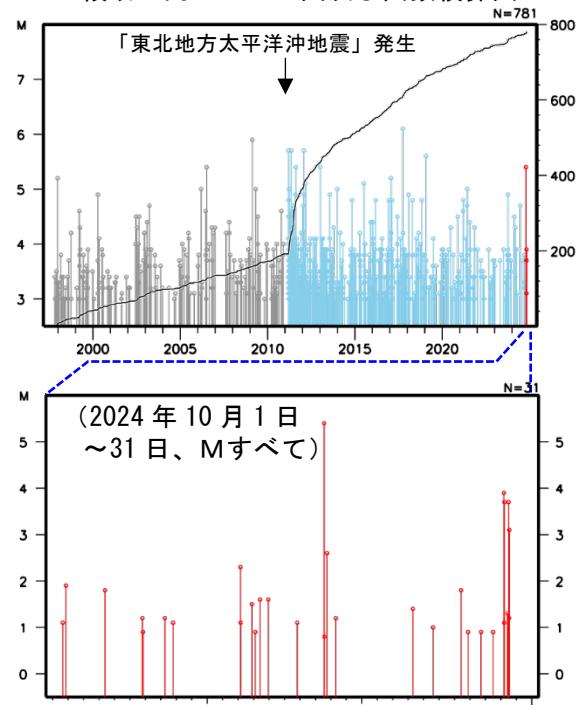
- 1968年5月1日～7月31日
- 1994年12月1日～1995年2月28日 ○ 2024年10月1日以降
- 上記以外の期間 赤色の点線は海溝軸を示す



2024年10月18日13時38分に岩手県沖の深さ40kmでM5.4の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西～東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。今回の地震の震源付近では、30日にM3.9の地震が1回、M3.7の地震が2回（いずれも最大震度1）発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発で、M5～6程度の地震が時々発生しており、2017年9月27日にはM6.1の地震（最大震度4）が発生

領域b 内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1968年5月16日に「1968年十勝沖地震」（M7.9、最大震度5、死者52人）や、1994年12月28日に「平成6年（1994年）三陸はるか沖地震」（M7.6、最大震度6、死者3人）が発生するなどM7を超える地震が時々発生している（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域c 内のM-T図

